

(榊原記念病院外科)

阪田 健介・川瀬 光彦・山崎 健二・
野原 秀公・万納寺栄一・菊池 利夫・
維田 隆夫・榊原 高之・龍野 勝彦

56歳男性の僧帽弁狭窄を合併したEbstein奇形に対し、直視下僧帽弁交連切開術のみを施行し良好な経過を得ている。

15:19~15:54

座長 古川 欽一(東京医科大学)

52. 無名動脈による気管圧迫症状を呈した右胸心, A-P windowの乳児に対するAortopexyの1例

Aortopexy for tracheal compression caused by innominate artery in infant with aortopulmonary window.

(千葉県立心肺センター鶴舞病院心臓血管外科)

村山 博和・斎藤 学・松本 博雄・
仲田 勲生・遠藤 毅・瀬崎登志彰・
高原 善治・須藤 義夫・高木 一也・
中村常太郎

(千葉大学小児科) 丹羽公一郎

A-P window根治術後、無名動脈による気管圧迫の為、チアノーゼを伴う呼吸困難発作をくり返した乳児に対してAortopexyを施行した。

53. 気管軟化症を合併した完全大血管転位症の1手術治験例

Successful repair of Transposition of the great arteries associated with severe tracheobronchial malacia—a case report—

(都立清瀬小児病院心臓血管外科)

加藤木利行・福田 豊紀・
小柳 博靖・小田 豊

生後5カ月のTGAI群の男児にSenning手術を行い、血行動態良好にも拘らず、気管チューブ抜去困難であった。気管支造影の結果、気管軟化症が判明し、第35病日にaortopexyを施行した所、著効を示し3日後に抜管に成功した。

54. 慢性透析患者に対するACバイパス術の1治験例

A case report of AC bypass surgery in a patient receiving chronic hemodialysis.

(順天堂大学胸部外科)

忽滑谷通夫・大瀬 良雄・渡部 幹夫・
島田昇二郎・渡辺 隆・佐藤 健志・

工藤 英範・細田 泰之

8年の透析歴を持つ狭心症症例(48歳・男性)に対しACバイパス術を施行し、良好な結果を得たので報告する。透析は術前3日間連日とし、術中はCPB回路にhemofilterを組み込み、ECUMを併用、又術後は第1病日より連日2日間の無ヘパリン透析を、第4病日より週3回の通常透析とした。

55. 高ビリルビン血症を伴ったバルサルバ洞動脈瘤破裂の1治験例

A successful surgical treatment of ruptured aneurysm of the aortic sinus of valsalva with hyperbilirubinemia.

(日本大学第二外科)

前田 英明・北村 信三・梅田 正五・
進藤 正二・陸川 秀智・塩野 元美・
今村 好孝・折目由紀彦・新野 成隆・
西村 理・鈴木 修・瀬在 幸安

バルサルバ洞動脈瘤破裂により右心不全、腎機能障害、高ビリルビン血症を合併した症例に対し緊急手術を施行した。その際、体外循環回路内にヘモフィルターを装置し、術後の腎不全、肝不全を予防し得たので報告する。

56. CABG後の移植片対宿主反応(GVHR)の1例

—その臨床病理学的検討—clinico-pathological A case report of graft versus host reaction after CABG—clinico-pathological study—

(水戸済生会総合病院心臓血管外科)

相馬 孝博・土田 昌一・大谷 信一
(同病理) 小島 瑞

(筑波大学基礎医学系病理) 角田 力弥

術後10日目後に発症し、発熱・発疹・白血球減少を主徴とする術後紅皮症は、その臨床経過や病理所見から、骨髄移植後に発症する移植片対宿主反応と酷似していることが、近年明らかにされた。今回我々は、CABG後10日目に発熱・意識障害をもって発症し、紅斑・白血球減少を呈し死亡した例について、皮膚生検・剖検所見から移植片対宿主反応と診断したのでここに報告する。

57. 心臓術後自家血輸血の経験

Clinical experience of postoperative auto blood transfusion after cardiac surgery.

(東邦大学第一外科)

小山 信彌・吉原 克則・徳弘 圭一・
田中 勤・渡辺 善則・高梨 吉則・